

地域内外への情報発信活動 ～語り部活動・南三陸復興まちづくり通信・復興マップの作成～



●活動のきっかけ

震災直後から、会員個々の活動として、外部から南三陸町を訪問された方への語り部活動を継続しています。紙芝居を作るなど伝える工夫を重ねながら、ふるさとである南三陸の状況や、復興への想いを自分たちの言葉で語り伝えてきました。町外で行われる会合にお呼びいただく機会もたくさんいただきました。

2014年7月からは、会の活動内容を広くお知らせするとともに、町の復興状況や復興に向けた町民の取り組みの様子など復興の最新情報をお伝えすることで、共に地域の再建への道を歩んでいただけるよう、『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。

さらに個々の復興事業の状況はわかって、地域全体がどのように復興しているのかがわかりにくい、という声が多かったことを受けて「歌津復興マップ」を2016年度に作成しました。

●活動内容

①語り部活動～津波紙芝居の製作(2011年度～)

津波の経験を伝える方法の1つとして、2011年度に被災経験をつづった紙芝居「ぼくのふるさと」を手作りし、その後、様々な場所で上演しています。



2011.12.16 学生ボランティアに伝える(上山八幡宮社務所)



2013.11.7 活動を支えてくださった小学生たちに伝える(大分県由布市湯平小学校)

語り部活動については、会員個人の活動として続けています。町を訪問される視察団、ボランティア、観光客等に対する活動に加え、町外に出向いての活動も数多く実施してきました。例えば、2013年度の実績は以下ようになっていました。

町内での視察案内	件数：236件	対象者：7,714名
来町者向け講演・紙芝居	件数：14件	対象者：1,456名
町外に出向いての講演・紙芝居	件数：21件	対象者：2,090名
取材対応	件数：23件	対象者：85名
合計	件数：294件	対象者：11,345名



視察対応の様子

②「南三陸復興まちづくり通信」の発行

2014年7月から、復興みなさん会の活動内容や、町の復興に関するトピック、町内各地区の復興状況、復興に向けた町民団体や自治会等の活動の様子を取材してまとめた『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。当初は250部の発行でしたが、復興公営住宅入居の皆さんなどにも配布範囲を広げていった結果、現在では毎月850部の発行となっています。

地方紙にすら、南三陸の復興の状況がなかなか掲載されることがなくなったこともあり、町内の復興状況について知ることのできる貴重な情報源として評価をいただいています。復興公営住宅入居の皆さんの他、行政・社協等の関係機関、関係団体、町を訪れる外部支援者等に配布しています。



復興まちづくり通信▶

③歌津復興マップの製作

町内歌津地域について、復興公営住宅や防災集団移転団地、非被災集落の配置や、公共施設・商業施設の再建場所等、新しい地域の姿を調査しまとめ、「歌津復興マップ」を製作しました。

完成したマップは、歌津地域全世帯に配布(A2版。1,420世帯)したのに加え、公共施設等、人の集まる場所に掲示できるポスター(A1版50部)を製作し、パネルに入れて各所に提供しました。



2016.7.28 マップ検討会の様子(上山八幡宮社務所)

◀歌津復興マップ

●活動の成果・発展

- 地域の復興状況が、新聞・テレビなどのメディアにはなかなか露出しない状況になってきていることから、語り部活動や『南三陸復興まちづくり通信』を通じた情報発信は今後も重要になっていくと考えています。
- 道が付け替わったり、高台に新しい団地ができたりと、復興の進捗に伴い、元の町の姿とはまったく違った新しい町が生まれてきています。これまで、復興公営住宅支援の一環として「入谷お役立ちマップ」を、情報発信事業の一環として「歌津復興マップ」を作ってきました。新しい町に私たち自身がなじんで行くためにも、このような取り組みは継続していきたいと考えています。

いただいた助成金・補助金等

- 公益財団法人トヨタ財団 2012年度国内助成(冬助成) 東日本大震災対応「特定課題」助成金「南三陸町町民主体の復興に向けたまちづくり支援事業」(2012～2013年度)
- 宮城県震災復興担い手NPO等支援事業補助金「復興公営住宅や高台移転団地等新しいコミュニティ形成に向けた町民活動支援事業」(2014年度)
- 公益財団法人大阪コミュニティ財団助成金「南三陸町コミュニティ再生・復興に向けた町民活動支援事業」(2015年度)
- 認定特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンド(第23回)助成金「復興公営住宅入居予定者の絆づくり支援事業」(2015年度)
- 公益財団法人トヨタ財団 2015年度国内助成プログラム(東日本大震災特定課題)助成金「災害公営住宅と周辺地区との橋渡し支援事業-災害公営住宅入居者の活動が地域全体のまちづくり活動へと発展して行くための環境整備事業」(2016年度)
- 認定特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファンド(第24回)助成金「復興公営住宅入居予定者どうしの絆づくりおよび復興公営住宅とその周辺地区との絆づくり支援事業」(2016年度)
- 公益財団法人大阪コミュニティ財団助成金「宮城県南三陸町 再建される新市街地におけるコミュニティ再生支援事業」(2016年度)
- 公益財団法人トヨタ財団 2016年度国内助成プログラム(東日本大震災特定課題)助成金「南三陸町 復興公営住宅自治会運営力向上支援事業 一自治会が地域資源を活かしながら自立し、たくましく活動を展開していくために」(2017年度)
- 公益財団法人大阪コミュニティ財団助成金「宮城県南三陸町 災害公営住宅と高台移転団地を1つのコミュニティに。新市街地におけるコミュニティ再生支援事業」(2017年度)

ご支援いただきありがとうございました。